

PJハンガー (EPSON プロジェクター用)

IWS-ETG8-4/ETG7-8

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この「取扱説明書」は、本製品を安全に正しくご使用いただくためのものです。ご使用の前に必ずお読みください。また、ご使用中もお手元に置いてご活用いただき、大切に保管してください。

安全上のご注意

製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、誤った取り扱いをすると、火災が起きたり人が障害を負うことあります。事故防止のため下記を必ずお守りください。

!**注 意**

下記の注意を守らずに誤った取り扱いをすると
人が障害を負う、または財産に損害を与える恐れがあります。

! すべての止めネジはしっかりと確実に固定してください。けがや破損の原因となります。

- ・プロジェクターの設置は、専門の技術者にご依頼ください。正しく設置が行われないと、落下により怪我や事故の原因となります。
- ・金具とプロジェクターの取り付け不備により、プロジェクターの落下事故につながるおそれがあります。十分強度のあるワイヤーなどを使って落下防止処置を講じてください。
- ・油煙が多い場所や溶剤、薬品が揮発している空間に設置しないでください。また、金具とプロジェクターとの固定部に、油、潤滑剤・洗剤・薬品などを付着させないでください。プロジェクターのケースが劣化、破損し、金具からプロジェクターが落下するおそれがあります。

※詳細につきましてはプロジェクターボディの取扱説明書をご確認ください。

組立前に準備する工具

プラスドライバー

内容物

開梱時に必ず内容をご確認ください。

① PJハンガー	1 個
② PJアーム	1 個
③ 配線おさえプレート	1 個
④ プロジェクター固定ネジ(M4×10セムス P=3)	4 個
⑤ PJハンガー固定ノブ	2 個
⑥ スペーサー	4 個
⑦ スパナ	1 個

※本書のイラストは、IWS-ETG8-4(PJハンガー)・EB-700系(プロジェクター)を例に説明しています。

取り付けるPJの機種を確認する

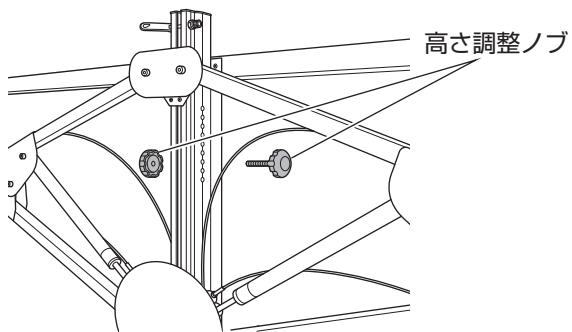
本製品はプロジェクターの機種によって取り付け方法が異なります。取り付け方法が誤っていると、投影画面の調整ができません。次ページ以降をご確認いただき正しく取り付けてください。

PJハンガーをセットする

スクリーン本体のPJアームの高さを設定する

1.PJアームに高さ調整ノブを差し込み、しっかりと確実に固定します。

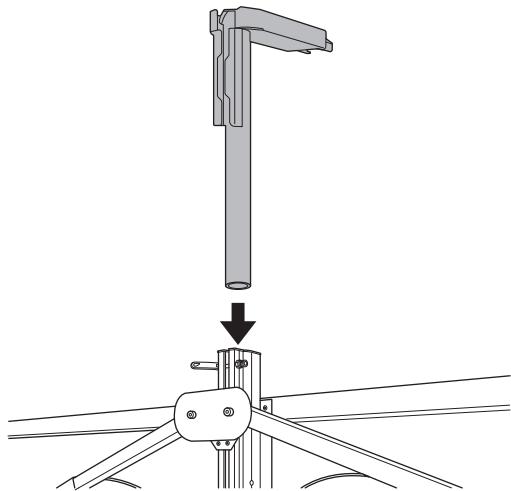
- ・高さ調整ノブの差し込み穴は機種によって異なります。下記の表を参照してください。



高さ調整ノブ 差し込み穴位置	プロジェクター型番 : IWS-72VE6	プロジェクター型番 : IWS-82VE6
最上段 	—	EB-725W/725Wi
下から8番目 	EB-725W/725Wi	EB-735Fi/750F/755F
下から7番目 	EB-735Fi/750F/755F	EB-760W/760Wi
下から6番目 	EB-760W/760Wi	—
下から5番目 	—	EB-770F/770Fi EB-725Wi(タッチユニット使用時)
下から4番目 	EB-770F/770Fi EB-1485FT/800F/805F EB-725Wi(タッチユニット使用時)	EB-1485FT/800F/805F EB-735Fi(タッチユニット使用時)
下から3番目 	EB-1485FT(タッチユニット使用時) EB-735Fi(タッチユニット使用時)	EB-760W/760Wi(タッチユニット使用時) EB-770F/770Fi(タッチユニット使用時) EB-1485FT(タッチユニット使用時)
下から2番目 	EB-760W/760Wi(タッチユニット使用時) EB-770F/770Fi(タッチユニット使用時)	—

2. PJアームを本体に差し込みます。

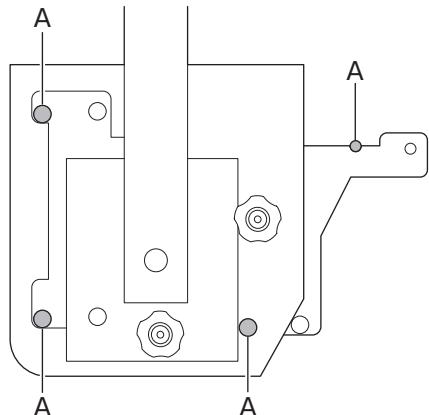
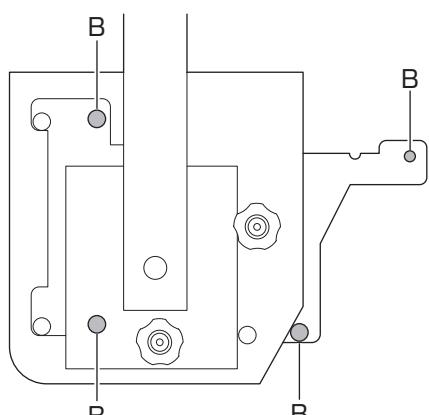
- PJハンガーの差し込み口が正面を向くよう
にセットしてください。



PJハンガーを取り付ける

PJハンガーを取り付ける前に…

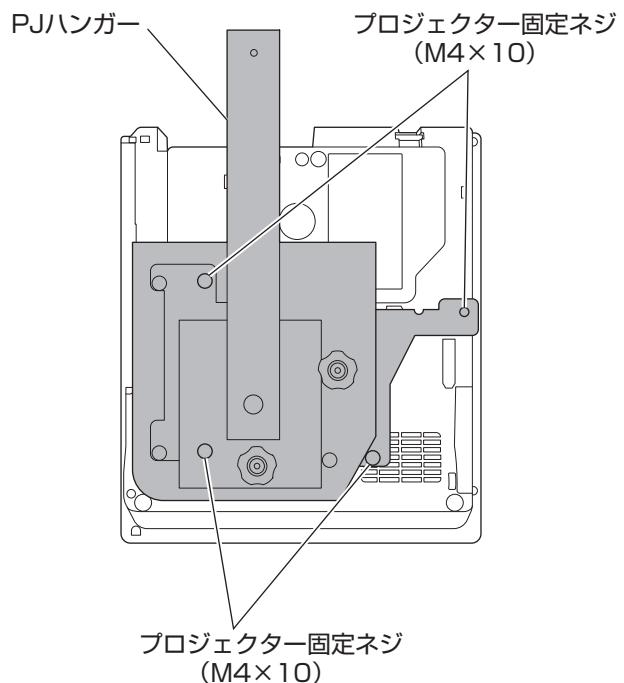
プロジェクターの取り付けに使用するPJハンガーの取り付け穴は、プロジェクターの機種により下記イラストのA・Bの2パターンあります。取り付け穴が誤っていると、投影画面の調整に影響を及ぼします。正しく取り付けてください。

PJハンガー取付け穴	プロジェクター型番
Aパターン 	EB-1485FT/800F/805F
Bパターン 	EB-760W/760Wi EB-770F/770Fi EB-725W/725Wi/735Fi EB-750F/755F

1. PJハンガーをイラストのようにセットします。プロジェクター固定ネジを穴から差し込み、4か所を固定します。ネジがしっかりと締まっていることを確認してください。

- ④ プロジェクター固定ネジ(M4×10セムス P=3)×4個使用
- ・プロジェクター本体や、作業台にキズが付かないよう注意してください。
 - ・固定前に、必ずプロジェクターの前後を確認してください。
 - ・PJハンガーを分解しないでください。
 - ・先端にマグネット付きのドライバーをお使いください。

※ プロジェクター固定ネジのネジ穴には多少あそびがあるため、PJハンガーとプロジェクターが直角になるように取り付けてください。

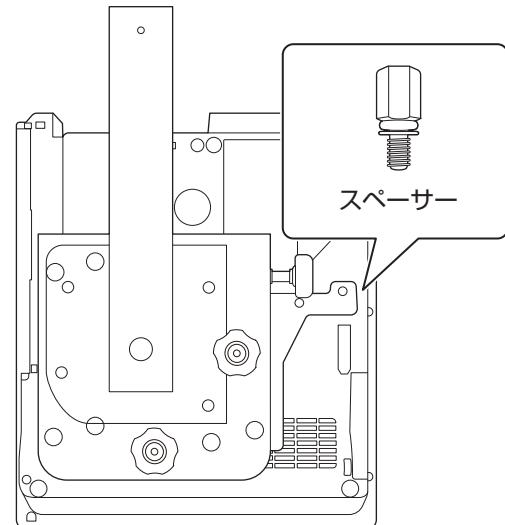


画像位置を上下に調整するときは…

PJハンガーとプロジェクターの間に、スペーサーを4か所に取り付けてください。

- ⑥ スペーサー×4個使用

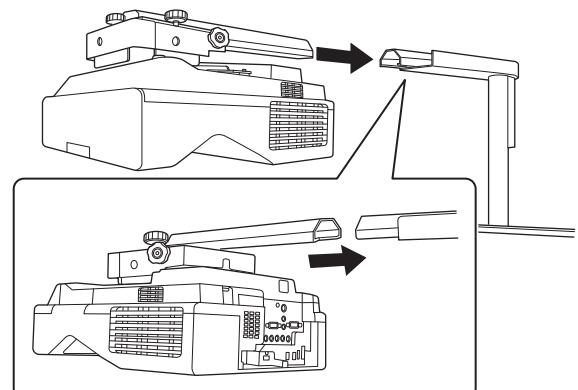
※スペーサー使用の有無については、画像微調整チャート(8ページ)を確認してください。



PJハンガーをPJアームに取り付ける

1. プロジェクターを取り付けたPJアンガーをPJアームに差し込みます。

- ・プロジェクターの前後を確認してください。

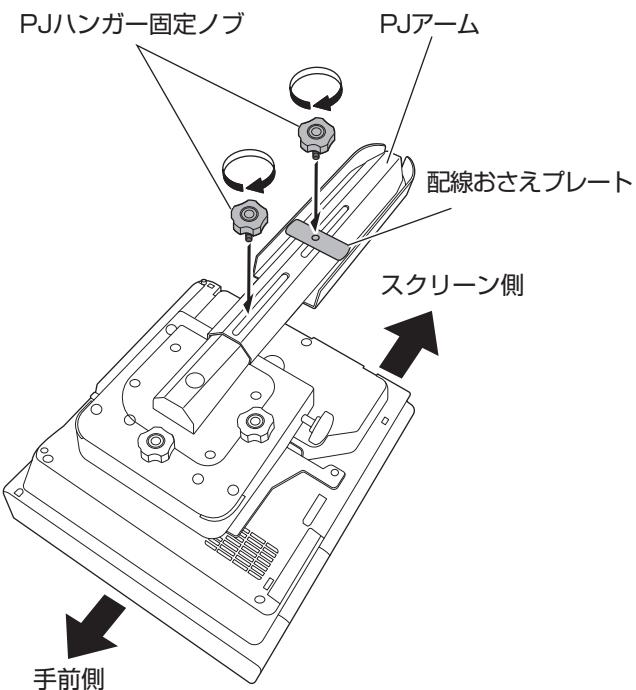


2. PJアームのネジ穴に、PJアンガー固定ノブを差し込んで締めます。

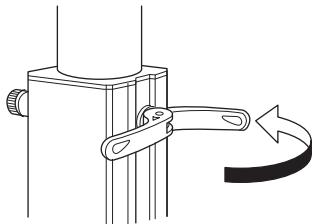
⑤ PJハンガー固定ノブ×2個使用

- ・奥側のネジ穴に、配線おさえプレートを共締めしてください。

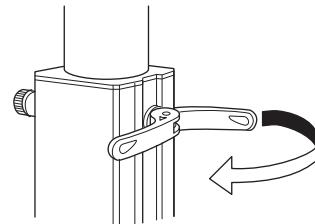
③ 配線おさえプレート×1個使用



PJアーム固定レバーを緩める／締める



PJアーム固定レバーを起こして緩める

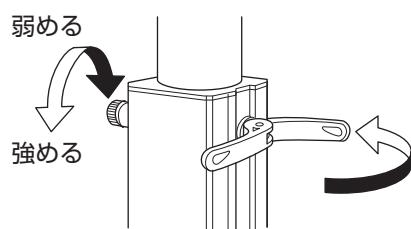


PJアーム固定レバーを倒して締める

PJアームの固定力が弱いとき…

PJアーム固定レバーを起こした状態で、ナットをイラストの向きに廻して固定力を調整してください。

※ナットの締めすぎにご注意ください。レバー破損の原因となります。



投影画面を調整する

プロジェクターに内蔵されているテストパターンか、パソコンを接続して画像を投影し画面を調整します。プロジェクターにデジタル補正や台形補正などを設定している場合は、すべて初期化して補正されていない状態にしてください。

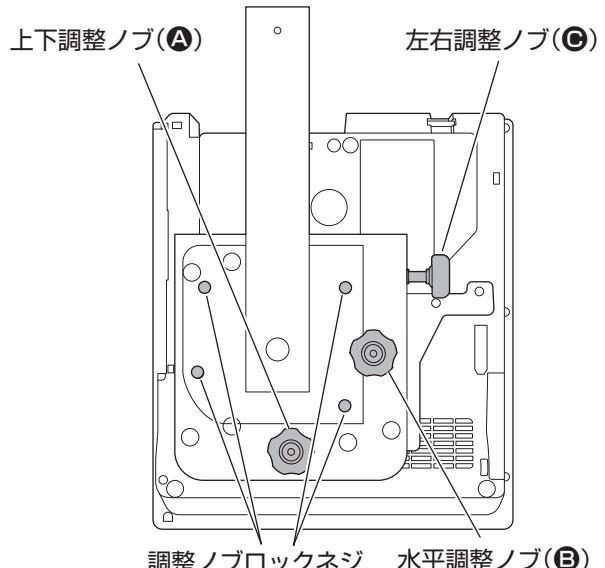
○参照 詳しくはプロジェクター本体の取扱説明書を参照してください。

◆注記 画面を調整する前に、プロジェクターを左右に振らないでください。プロジェクターとスクリーンボードが接触し、破損の原因になります。

投影画面の調整には、解像度に影響が出る可能性がありますのでプロジェクターのデジタル補正機能を極力使用しないことをおすすめします。

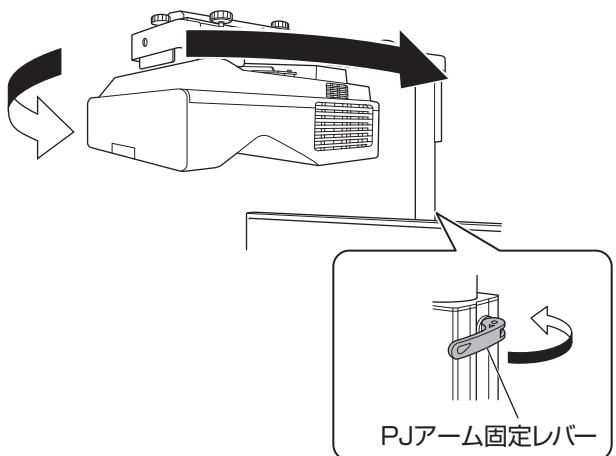
調整前の準備：画像を投影する

1. プロジェクターの電源をONにします。
2. 画像を投影します。
3. 調整ノブロックネジ4本を緩めます。
 - ・調整ノブロックネジは、手で回せる程度まで緩めてください。



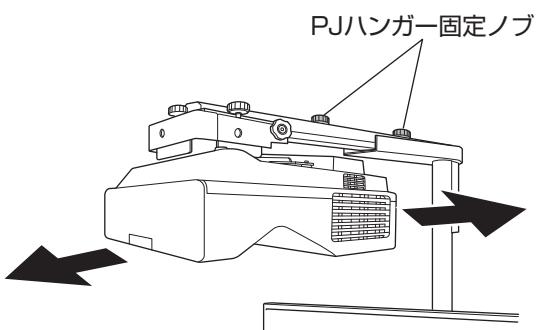
プロジェクター位置の調整(左右)

1. PJアーム固定レバーを緩め、PJアームをスクリーンに対して水平方向に動かしてプロジェクターがスクリーンに対して90度の位置になるよう調整します。
2. PJアーム固定レバーを締めます。
 - ・PJアーム固定レバーを締めるときは、PJアームが回転しないよう手で押さえてください。



プロジェクター位置の調整(前後)

1. PJハンガー固定ノブを緩め、PJハンガーを前後にスライドさせてプロジェクターと投影画面の距離を調整します。
2. PJアームのスリットの中心付近に合わせてPJハンガー固定ノブを締めます。



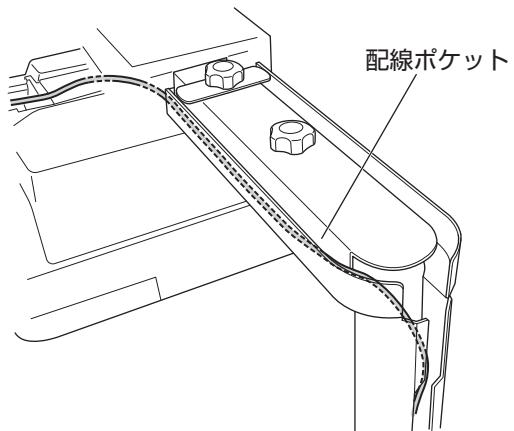
プロジェクター位置を固定する

1. 調整ノブロックネジを締めます。

ケーブルを整理する

1. ケーブルは、PJアームの配線ポケットにはわせて整理します。

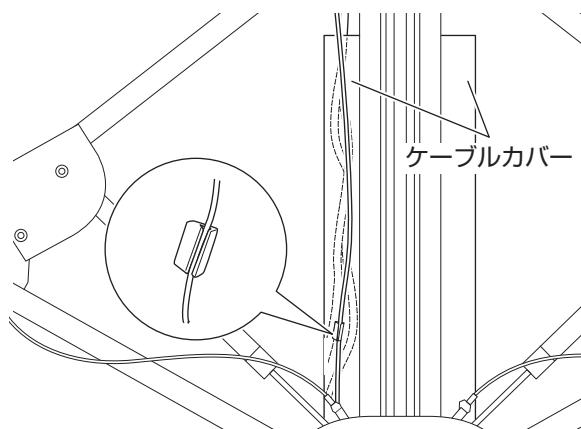
◆注記 パンタグラフにケーブルが干渉しないように整理してください。プロジェクターの電源ケーブルやパソコン接続ケーブルが短い場合は、延長ケーブルをご用意ください。



2. スクリーンボード背面のケーブルカバーのネジ2本を外し、各ケーブルを収納します。

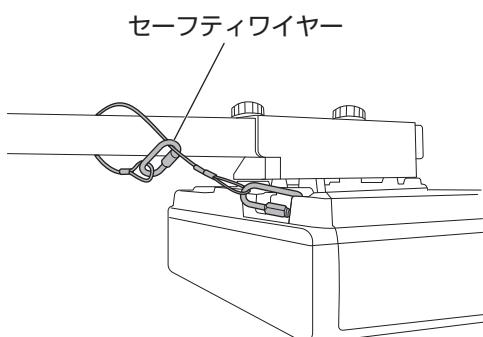
3. ケーブルカバーのクリップに操作ワイヤーを通し、ネジを取り付けます。

◆注記 ケーブルカバー内には無理にケーブルを収納しないでください。スクリーンボード背面が押され、投影画面がゆがむ原因となります。

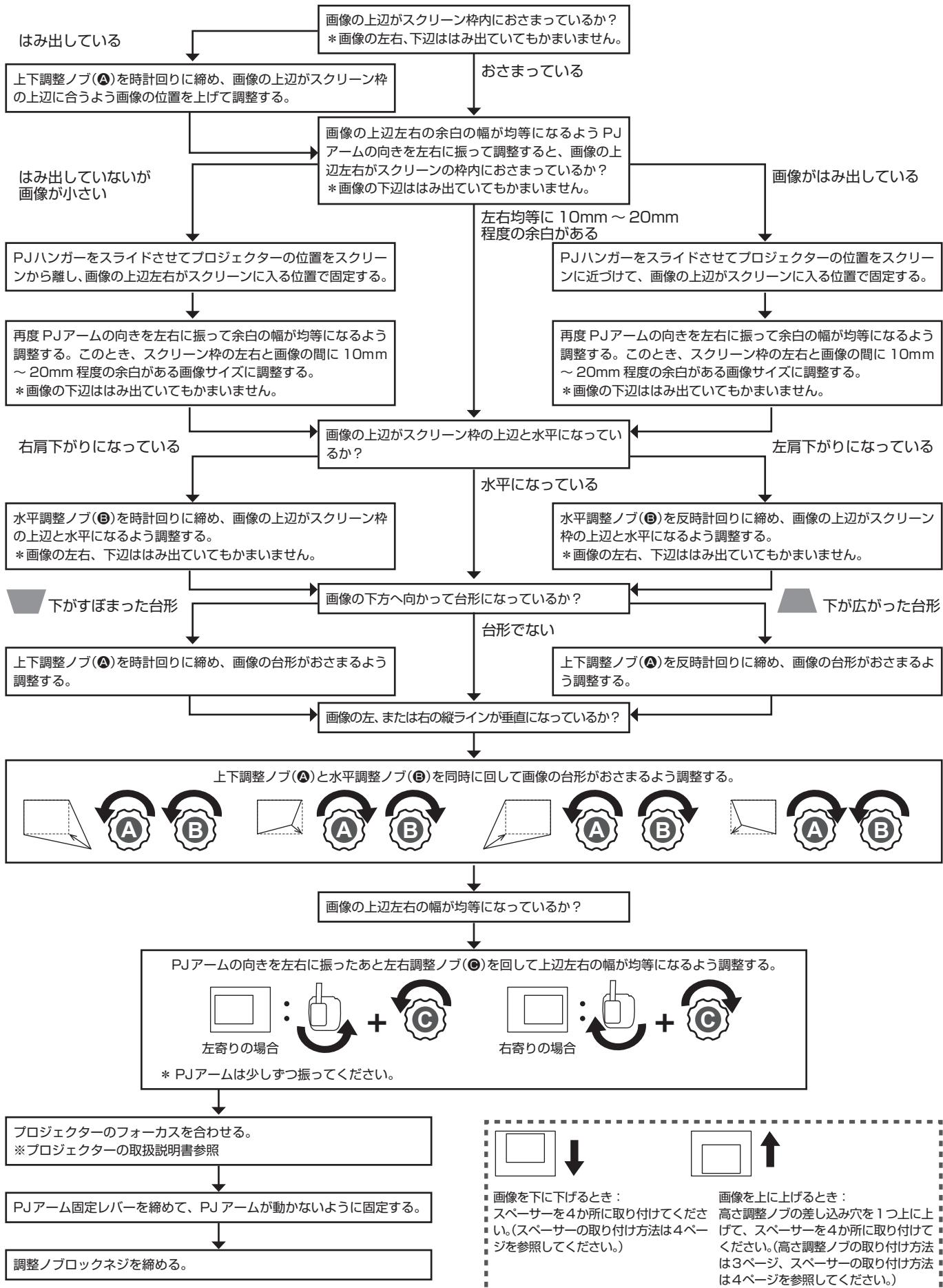


セーフティワイヤーを取り付ける

1. セーフティワイヤーを取り付けるときは、PJアームに巻き付けて固定します。



画像微調整チャート



製造元・問い合わせ先

泉 株式会社 樹脂事業部 東京樹脂課 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号 JR 東急目黒ビル 15F TEL : (03) 5719-7482